プチパピ　図書館だより

2018
7月号



磐城桜が丘高等学校図書館・図書委員会発行

＊図書館報『パピルス』のプチ版ということでプチパピです＊

もうすぐ夏休み。図書館では夏休み明けまで借りられる「長期貸出」が始まっています。今年度から８冊まで借りられるようになりました！
夏休み中も下記のとおり開館しています。ご利用ください♪

＜開館日カレンダー＞

月	火	水	木	金	土	日
7／23	24	25 体験入学	26	27	28	29
30	31	8／1	2	3	4	5
6	7 図書整理	8 図書整理	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23 授業開始日			

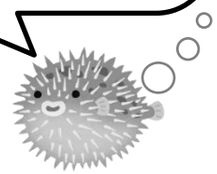
□：開館
■：閉館

＊開館時間は９：２０～１６：４０です。

★夏休み長期貸出★

一人　**８冊**　まで

返却日は 8/23（木）だよ。**夏休み中も貸出・返却やってます！**



図書委員 オススメの本

今月のテーマ：「夏に読みたくなる本」

『グラウンドの空』
あさのあつこ／角川書店

夏の甲子園にあこがれて、中学から野球を始めたキャッチャーの瑞希。しかし野球部にはバッテリーを組めるピッチャーがいなかった。そんな時、瑞希の学校に見たこともないような球を放つピッチャーが転校してくる。だが彼は心に傷を負っていて――。
今年 100 回を迎える甲子園の熱い夏と一緒に静かに燃える少年たちの物語をどうぞ。

（１年女子）

『新版 星座神話ガイドブック』
沼沢茂美･脇屋奈々代／誠文堂新光社

春夏秋冬それぞれの星座を、神話とともに載せた一冊。皆さんがしっているであろう乙女座や天秤座の他にも、あまり聞かないような星座も書かれています。夜空を眺めることがあれば探してみてはいかがでしょうか。

（３年男子）

『Everyday アボカド！』
伊坂幸太郎／角川書店

「アボカド」って食べたことありますか？
この本はアボカドにのせるだけの簡単レシピからメインディッシュ、スイーツやドリンクまで、おいしそうな料理が写真とともに紹介されています。この夏、アボカドを思いっきり味わってみては？　（３年女子）

『夏休み』
中村航／河出書房新社

「吉田君」の家出をきっかけに始まる二組の夫婦の不思議な旅行を描いた物語。４人の関係の変化がおもしろく、読み終えるとほっこりした気持ちになります。タイトル通り夏にピッタリのお話です。

（３年女子）

『サマーウォーズ』
岩井恭平／角川文庫

ＯＺ(オズ)は、世界中の人々と楽しめる電子ネットワークの仮想世界。様々な企業が出店し、多くの行政機関も置いてある。しかしある夏の夜、謎のメールと 2056 桁の数列が届き、翌日 OZ が乗っ取られ世界中のあらゆる機能が変えられていた。その頃、主人公の小磯健二は先輩の夏希の頼みで彼女の実家にいたが、ＴＶでＯＺを乗っ取った犯人にされてしまう。この危機を脱するため、健二は夏希の親戚とともに動きだす。　（３年男子）

夏といったらやっぱりこの作品！映画では省略されたしまった細かい部分が描かれているので、読むともっと好きになれると思います。　（１年男子）

『グラスホッパー』
伊坂幸太郎／角川書店

人間というのは、哺乳類じゃなくて、むしろ虫に近いのかもしれない。＜フロイライン＞の契約社員である鈴木の薬指には、２年前に殺された妻との結婚指輪があった。社長の息子に復讐を望む彼の前に現れたものとは。都会の闇で生きる虫たちの話。

（３年女子）

『夏と花火と私の死体』
乙一／集英社文庫

小さな村に住む９歳の五月は殺されてしまう。偶然発見した五月の友達の弥生とその兄・健は、この小さな死体を隠すため大人たちから逃げていく。
独特な世界観を作り上げる乙一のデビュー作。読後は感じたことのない恐ろしさを体感できると思います。　（２年女子）

裏面は新着図書案内！